

三重国際食品ビジネス協議会（38会）

複数品目

基本情報

対象国 米国、香港

輸出額 約1,100万円/月

加盟者数 5社

主な販売先 小売、外食

活動地域 三重

品目数 複数

希望スキーム 間接/直接輸出

備考 -

三重県のメーカーと地域商社が輸出拡大に向け協業し、新たな輸出機会を創出する

本協議会は、三重県に事業所を置く食品関連企業、農水関連企業、酒造業、飲食業等のサービス業により組織され、主に会員企業の製品および取扱品の海外市場への販路開拓・需要拡大及び国内インバウンド需要拡大を推進し、三重県の農水産品、食品業界の興隆と発展に資することを目的とする。

団体概要

所在地 三重県四日市市（事務局）

設立年 平成29年

事業内容 国内外の展示会への出展と海外市場への販路開拓等

認証取得 -

生産規模 -



香港 輸入商社大手とのバイヤー商談会



香港 誠品生活 PRイベント & 商談会

取組の経緯 / 概要

- ・本協議会は三重県内の食品加工や、酒造業の中小企業が集まって連携して輸出拡大に取り組むことを目的として発足。
- ・これまでは共同での海外プロモーションや海外輸出を目指した共同研究や商品開発、海外規制等の情報共有などの活動を実施。
- ・団体企業をはじめ東海地区の中小企業の共同輸送や商流構築などを目指して、メンバーが中心となり中部輸出物流協議会も発足させて、中部国際空港や名古屋港、四日市港など地域インフラを活用したトライアル共同物流事業なども実施。

取組の成果

- ・輸出金額：1億3,000万円（2025年見込）
- ・展示会成果：商談数400社、成約見込み44社

取組のポイント

食品メーカーと地域商社が連携して、米国の相互関税政策等の影響を軽減し、新たな輸出機会を創出する

輸出を進める上で抱えていた課題

TASK

課題
1

食品加工や、酒造業の中小企業が集まって連携して輸出拡大に取り組む

TASK

課題
2

中国、米国の施策に翻弄され、輸出環境が大きく変化している

TASK

課題
3

物流・サプライチェーンの最適化と競争力の強化

輸出成功のポイント

加工食品メーカーが定期的に意見交換を実施

共同での海外プロモーションや商品開発、海外規制等の情報共有などの活動（クラスター）

輸出先国の調査と代替市場の開拓

米国市場の影響を最小化するための調査の実施、代替市場の開拓（香港）

物流・サプライチェーンを最適化し、競争力を強化

共同輸送や商流構築などを目指した協議会も発足させて、地域インフラを活用した共同物流事業なども実施

サプライチェーン別取組

米国市場の影響を最小化

- ・ プレミアム化・現地ニーズに対応した商品開発
- ・ 米国輸入商社の見本市出展や飲食店での反応を調査

代替市場の開拓
(米国依存のリスク分散)

- ・ 香港をハブにして市場の大きい中華圏などを中心に代替市場を開拓
- ・ 香港にて共同体で現地拠点を設置し、独自ECでテストマーケティングを実施

国内展示会を活用した開拓

- ・ SMTSやFOODEXなど海外バイヤー等が集まる展示会等に出展することで、特にアジア圏への販路を開拓する

販売

今後の輸出拡大に向けて

三重県の食品メーカーと地域商社が連携し、その他の生産者とも輸出拡大を目指しており、今回の米国の相互関税政策の影響を軽減し、新たな輸出機会を創出し輸出量を拡大させるために代替市場の開拓を含む各種の施策を実施する。